

令和 4 年 度

決 算 審 査 意 見 書

大崎地域広域行政事務組合一般会計

大崎地域広域行政事務組合監査委員

大 広 監 第 2 8 号
令和 5 年 9 月 2 6 日

大崎地域広域行政事務組合
管理者 大崎市長 伊 藤 康 志 様

大崎地域広域行政事務組合
監査委員 佐々木 富 夫
監査委員 米 木 正 二

決算審査意見の提出について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和 4 年度大崎地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算，証書類，歳入歳出決算事項別明細書，実質収支に関する調書及び財産に関する調書を審査したので，次のとおりその意見を提出する。

目 次

第1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
第3	決算の概要	2
1	一般会計	2
(1)	総括	2
(2)	概要	2
(3)	歳入	3
(4)	歳出	10
2	財産に関する調書	15
(1)	公有財産	15
(2)	物品	15
(3)	基金	15
3	むすび	16
	審査資料	18

凡 例

- 表示数値未満は四捨五入して表示しているが、構成比率については合計（100%）と内訳が一致するよう調整した。
- 文中の「皆増」は比較年度に数値がなく全額増加したもの、また、「皆減」は、比較年度に数値がなく全額減少したものである。
- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「－」	該当数値がないもの、算出不能又は無意味なもの
「0.00」	零又は該当数値はあるが、単位未満のもの
「△」	負数又は減数
「p」	ポイントの略